



# みんなのトイレ みんなできれいに 気持ちよく

トイレ前には、速乾性アルコール手指消毒薬を設置して、手指衛生を行いましょう。

## 用意する物

使い捨て手袋・ゴム手袋、マスク、ほうき、ちりとり、バケツ、トイレタワシ、消毒薬（ハイターなど）、トイレ掃除シート・新聞紙や布等、ゴミ袋

## 清掃手順

- 1 マスクと使い捨て手袋（ゴム手袋<sup>※1</sup>）を着用する
- 2 トイレのドアを開け、風通しを良くする
- 3 ほうきで床をはく
- 4 汚物の入ったゴミ袋を交換する
- 5 バケツの水で消毒薬（ハイター等）を希釀する。[ハイターの場合はバケツの水1杯（約5ℓ）にキャップ4杯位（約20cc）]
- 6 ドアノブ、手すり、水洗レバー、タンク、フタ、便座、便器の外側、タイル（床）等の順で、消毒薬を薄めた布等をひたし、しっかりしぼってからふく<sup>※2</sup>
- 7 複数のトイレの掃除を行う際は、各々の環境を清掃してから、便器の清掃をまとめて行う。
- 8 便器の内側は、消毒薬<sup>※3</sup>（トイレハイター、ドメスト、サンボールなど原液）をかけ、2~3分後にこすらずに水で流す（汚れには、トイレタワシ等を用いる）
- 9 手袋をはずし、なくなっているトイレットペーパーを補充する
- 10 清掃が終わったら、手洗い<sup>※4</sup>をする



※1 消毒薬の原液やタワシ・ブラシなどを用いる際には、厚手のゴム手袋が望ましい。

※2 清掃時に使う布や紙は、便器と、その他の清潔部位は分けて使うこと。

※3 塩素系消毒薬（トイレハイター、ドメスト）、塩酸系消毒薬（サンボール）などがある。

※4 水道が復旧していない場合には、速乾性アルコール消毒薬を用いる。



## 消毒薬を使う際の注意

1. 有毒ガスが発生するため、酸と塩素系は決して混ぜて使用しないこと。

2. 消毒薬を希釀するペットボトルは専用と明記し、譲って飲むことないように注意する。